

# トルコギキョウ母系統の作出

花き部

## 1 背景、目的

本県のトルコギキョウ産出額は約 8 億円（平成 17 年度）で、最近 5 年間で約 3 億円増加し、順調に生産が拡大しています。当場で開発した吸水種子低温処理及び冷房育苗技術による作型の開発や切り花品質の向上は、産出額の増加に大きく寄与しました。今後、さらに生産拡大を図るためには、多様な消費需要に応える新品種の育成が求められています。

そこで、季節の流行に対応した花色および花形・草姿が優れる雑種第 1 代（F<sub>1</sub>）品種を育成するための優良母系統を作出しました。

## 2 成果の内容、特徴

- ( 1 ) 平成 15 年度から 17 年度に約 100 品種・系統を収集し自殖を行い、得られた実生の中から有望な系統を選抜しました。選抜した系統について、平成 16 年度から 18 年度に産地や農業総合試験場ほ場で自殖と選抜を重ね、花色や形質を固定しました。平成 19 年に花色・形質の均一性を確認し、母系統として優良な 24 系統を作出しました（表 1 ）。
- ( 2 ) 母系統は、花色別では紫 8 系統、赤桃 9 系統、黄 2 系統、緑 5 系統であり、単色・複色では、単色 18 系統、覆輪緋（かすり）6 系統で、八重・一重の区別では八重 6 系統、一重 18 系統です（表 1 ）。
- ( 3 ) 紫系統は、葬祭等に使用できる覆輪や市販品種で少ない濃紫または淡いラベンダー色です。赤・桃系統は、希少価値の高い濃赤色系統や草姿、花形に優れた桃色です。黄色系統は、花形の優れた大輪八重系統と中輪で花弁のフリンジに特徴があります。また、緑系統は、クロロフィルによる花色のものがおり、黒や茶色等新しい花色の品種育成が期待できます。

### 3 主要なデータなど

表1 母系統の花色および形質

番号	花色分類	花色	覆輪/単色	八重/一重	特徴
1	紫系	濃紫	単色	一重	濃色
2		紫	単色	一重	剣弁中輪
3		紫	覆輪	一重	カップ咲き
4		紫	覆輪	一重	濃色、晩性
5		紫	単色	八重	赤紫中輪
6		淡紫	単色	八重	大輪多弁
7		淡紫	単色	八重	中輪
8		紫/緑	緋	一重	緋、伸長良
9	赤・桃系	赤	単色	一重	濃色バラ咲き
10		赤	単色	一重	濃色
11		赤	覆輪	一重	多輪
12		赤	単色	一重	濃色
13		桃	単色	八重	バラ咲き
14		桃	単色	一重	剣弁小輪、伸長良
15		桃黄	単色	一重	伸長良、多輪
16		桃/緑	緋	一重	緋
17	桃/黄	緋	一重	小輪	
18	黄系	黄	単色	八重	大輪、中晩性
19		黄	単色	一重	小フリンジ
20	緑系	緑	単色	一重	伸長良
21		緑	単色	一重	大輪、伸長良
22		緑	単色	一重	クロロフィル
23		緑	単色	一重	クロロフィル
24		緑	単色	八重	クロロフィル



図1 作出した母系統の一部